《校訓》金剛石の光を発揮し
まわりを照らせ

六中だより

平成２９年７月１９日
第１１号
文責
八代市立第六中学校
校長　杉田　明

学校教育目標　:夢や目標に向かって、心磨き・体磨きを土台とし、自ら考え、学ぶ生徒の育成
ス ロ ー ガ ン :「キラッと輝く六中　①一生懸命がかっこいい　②継続は力なり」

第1回人権集会（授業参観）と人権講話

７月７日（金）の５校時、保護者の皆様参観のもと、本校の人権委員会の生徒司会により第１回人権集会を開催しました。人権委員長の３年山田さんが、人権集会の目的や思いについて発表した後、各学級から①人権学習で学んだこと、②学級の課題、③話し合ったこと、④人権目標（右表）について発表がありました。本年度は「人権の木」の取組を実施することになりました。「自分を大切にするとともに、他の人も大切にする」ことを学校の目標として、この１年間しっかり取り組んでほしいと思います。

私からは、イソップ物語の「ツルとキツネのごちそう」という童話をもとに、生徒にツルの気持ちを考えてもらい、「自分が嫌なことは、他の人に絶対しない」「自分が嬉しいことを他の人にしてあげよう」という話をしました。

保護者の皆様、学校運営協議会委員の皆様には、県教育委員会からの啓発リーフレットに沿って、身の回りの様々な人権問題、「自分を大切にするとともに、他の人も大切にする思いやりの心」について講話を行いました。学校・家庭・地域が連携して人権尊重の金剛校区づくりを目指していければと思います。

クラスの人権目標

クラス	人　権　目　標
１－１	人の気持ちを考えて、自分の言動に責任をもつ
１－２	相手を思いやり、強い絆で結ばれた笑顔あふれるクラス
２－１	周りに人への言動に気をつける
２－２	感謝の気持ちを持ち、日々器を広くする
３－１	きれいにな言葉、きれいな心
３－２	一人一人が思いやりの心をもってけじめのある笑顔あふれるクラス



私たちの身の回りにある様々な人権問題について　（熊本県教育委員会リーフレットから抜粋）

●女性の人権　●子どもの人権　●高齢者の人権　●障がい者の人権　●外国人の人権　●水俣病をめぐる人権
●同和問題　●ハンセン病回復者等の人権　●感染症・難病等をめぐる人権　●犯罪被害者等の人権
●拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害　●インターネットによる人権侵害　など

2年生の職場体験学習（充実した三日間）

７月１１日（火）１２日（水）１３日（木）の三日間、２年生の職場体験学習が昨年度よりも一日増やして行われました。２０の事業所にお願いし、快く受け入れていただきました。心からお礼申し上げます。生徒たちは、それぞれに一生懸命取り組み、素晴らしい体験ができました。一人一人が職業観・勤労観を身に付けるきっかけづくりになったと思います。これを機会に様々な職業に興味・関心をもってくれると考えています。

揚町保育園


金剛みどり保育園


ひので保育園


ま心苑

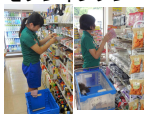

市立図書館


消防署新開分署


南部給食センター


八代ふるさと物産館


ヨネハラモータース


セブンイレブン


ファミリーマート


スーパーキッド


コメリ


ゆめマート


八代プレハブ


JAやつしろ南部総合支所


八 代 飯 店


神 戸 屋


ホテル大黒屋


ジョイフル南八代店
【都合により写真なし】